

## 新年のご挨拶

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、ひとかたならぬご愛顧、ご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

また、昨年の熊本地震で被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

栄研化学は、「ヘルスケアを通じて人々の健康を守ります」を経営理念に掲げ、臨床検査および食品・環境検査分野を中核に、グローバル企業を目指して活動しております。特に、健診(検診)分野、感染症分野の製品開発、販売に注力し、人々の健康と医療に貢献したいと考えております。

弊社の代表製品の一つであります便潜血検査用試薬が本年の2月で発売30年を迎えます。1987年2月に用手法の「OC-ヘモディア'栄研」を発売し、1989年11月には世界初の全自動便潜血用分析装置「OCセンサー」と専用試薬「OC-ヘモディアオート'栄研」を発売し、今や、日本をはじめ海外数十カ国で使用されております。長きにわたり本製品をご愛用いただきておりますのも、ひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝しております。

また、弊社は「ブレイブサークル大腸がん撲滅キャンペーン」に賛同し活動支援をしております。昨年も「Tokyo 健康ウォーク 2016」等のイベントに協賛し、大腸がん検診の受診啓発、早期発見を広く呼び掛けてまいりました。今後も継続して大腸がん検診の啓発に努めてまいります。

一方、遺伝子検査分野におきましては、昨年、JICA 民間技術普及促進事業として、TB-LAMP (LAMP 法による結核遺伝子検査法)を使用した「日本の技術による新たな結核診断アルゴリズム普及促進事業(フィリピン共和国)」が採択されました。本事業により、同国の結核撲滅に貢献していきたいと考えております。また、TB-LAMP は、その評価結果が認められ、WHO の推奨を受けて POLICY GUIDANCE (<http://apps.who.int/iris/handle/10665/249154>) が発行されました。今後、普及を推進し、世界の結核撲滅に貢献していきたいと考えております。

さらには、尿検査分野におきまして、小型・軽量で持ち運び可能な尿自動分析装置「US-1200」を発売いたしました。本装置は、最近注目を浴びている蛋白質/クレアチニン比、アルブミン/クレアチニン比を尿試験紙にて測定することができます。CKD (慢性腎臓病) や糖尿病性腎症等のスクリーニングに広くご活用いただけるものと思います。

さて、モダンメディアの1月号には毎年「新春放談」の記事を掲載しております。本年は、「One Health から考える感染対策」をテーマとして、本領域にご造詣の深い先生方にご参加いただき、One Health の概念から人・動物・環境の関係者が連携して取り組むべき感染対策について幅広くお話をいただきました。ぜひ、ご一読ください。

平素のご厚情を深謝し、本年も皆様にお喜びいただけるモダンメディアをご提供できるよう努めてまいりたいと存じます。

読者の皆様にとりまして、本年がよりよい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

平成 29 年元旦



栄研化学株式会社

代表執行役社長

和田 守 史